

岩手県感染症週報

平成18年第33週（8月14日～8月20日）

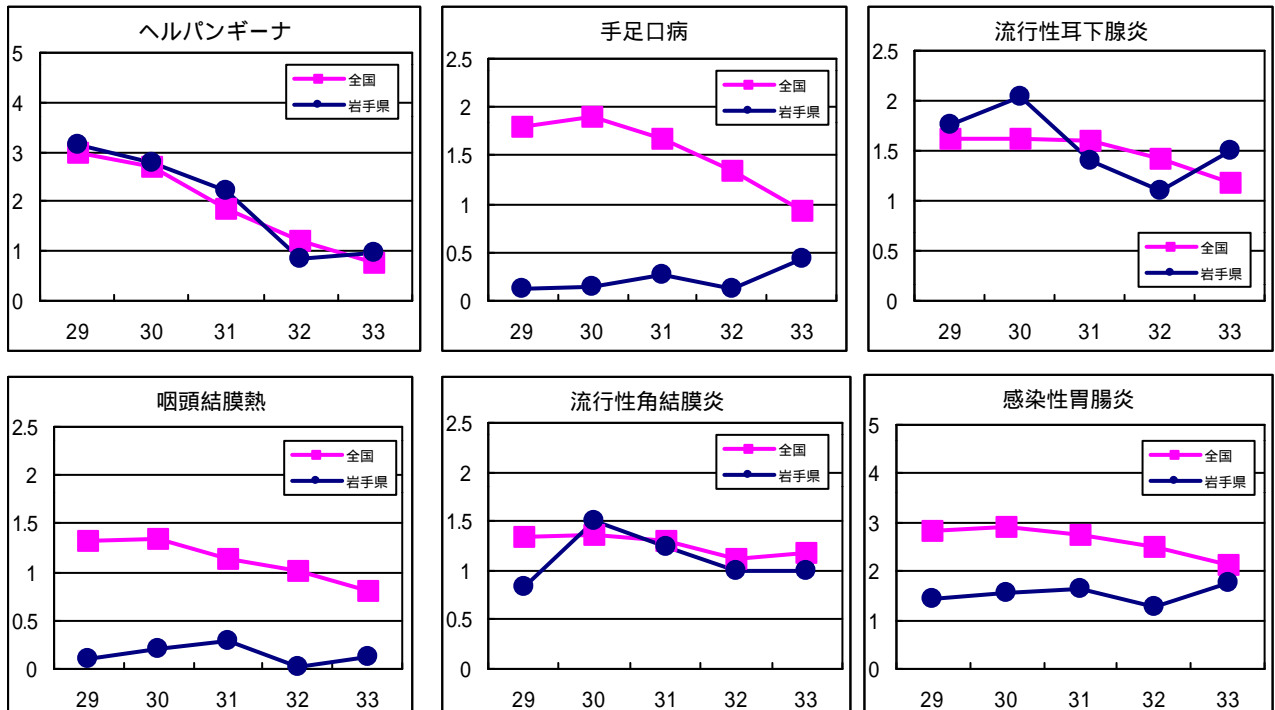
岩手県結核 感染症情報センター

第33週の概要

- 1 類感染症
- 2 類感染症
 - ・患者発生の報告はありませんでした。
- 3 類感染症
 - ・腸管出血性大腸菌感染症は、北上地区から1例の報告がありました。今年は県内から27例の患者が報告されており、9歳以下の患者が12例と多くなっています。食中毒予防を徹底するとともに、保育園や施設など集団生活の場では、手洗いの励行などにより二次感染を防ぐことも重要です。
- 4 類感染症
 - ・レジオネラ症の報告が1例ありました。今年に入って県内で3例目の報告です。
 - ・マラリアの報告が1例ありました。アフリカでの感染が疑われています。感染症には潜伏期間があるため、海外旅行から帰国後しばらくたってから具合が悪くなることがあります。その際には、早急に医療機関を受診し、渡航先、滞在期間、動物との接触や虫刺されの有無などを申し出ることが重要です。
- 5 類感染症（定点把握対象疾患）
 - ・この週は、お盆休みの医療機関もあり、感染症に目立った動きはありません。夏の感染症であるヘルパンギーナは、県内では7月中旬に峠を越えました。全国的に報告が多い咽頭結膜熱は、県内では例年並みの報告数となっています。
 - ・風しんの報告が、久慈地区から1例ありました。

最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向	
		29	30	31	32	33		
インフルエンザ	岩手県	0.41	0.52	0.08	0	0	→	
	全国	0.16	0.11	0.05	0.02	0.01		
RSウイルス感染症	岩手県	0	0.03	0	0	0.03	→	
	全国	0.02	0.03	0.02	0.03	0.02		
咽頭結膜熱	岩手県	0.1	0.21	0.28	0.03	0.13	→	
	全国	1.32	1.34	1.13	1.01	0.8		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	0.77	0.46	0.41	0.67	0.31	→	
	全国	1.06	0.97	0.82	0.7	0.48		
感染性胃腸炎	岩手県	1.44	1.56	1.62	1.26	1.77	→	
	全国	2.82	2.92	2.76	2.49	2.15		
水痘	岩手県	0.82	0.87	1	0.79	0.64	→	
	全国	1.24	1	1.1	0.78	0.69		
手足口病	岩手県	0.13	0.15	0.26	0.13	0.44	↗	
	全国	1.8	1.9	1.68	1.35	0.94		
伝染性紅斑	岩手県	0.05	0.33	0.38	0.26	0.13	→	
	全国	0.39	0.56	0.45	0.35	0.25		
突発性発疹	岩手県	0.38	0.41	0.56	0.54	0.54	→	
	全国	0.73	0.82	0.82	0.75	0.64		
百日咳	岩手県	0	0	0.05	0.03	0	→	
	全国	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01		
風疹	岩手県	0	0	0	0	0.03	→	
	全国	0	0	0	0.01	0		
ヘルパンギーナ	岩手県	3.15	2.79	2.23	0.85	0.95	→	
	全国	2.98	2.71	1.85	1.22	0.77		
麻疹（成人麻疹を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0	0.01	0.01	0.01		
流行性耳下腺炎	岩手県	1.77	2.05	1.41	1.1	1.51	→	
	全国	1.61	1.62	1.59	1.42	1.18		
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.02	0.03	0.03	0.02	0.04		
流行性角結膜炎	岩手県	0.83	1.5	1.25	1	1	→	
	全国	1.35	1.37	1.31	1.12	1.17		
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0.05	0	0	→	
	全国	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01		
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.1	0.16	0.16	0.12	0.08		
マイコプラズマ肺炎	岩手県	0.1	0.65	0.4	0.25	0.55	→	
	全国	0.32	0.46	0.41	0.45	0.41		
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0	0	0.01	0		
成人麻疹	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0	0		

【流行傾向の見方】

- 無印 : ほとんど患者が発生していません
- : 患者が発生しています
- ↗ : 警報値を超えた地区が1～2地区あります
- ↘ : 多くの地区で警報値を超えています

全数把握対象疾患（過去5週の動き）

（患者発生数）

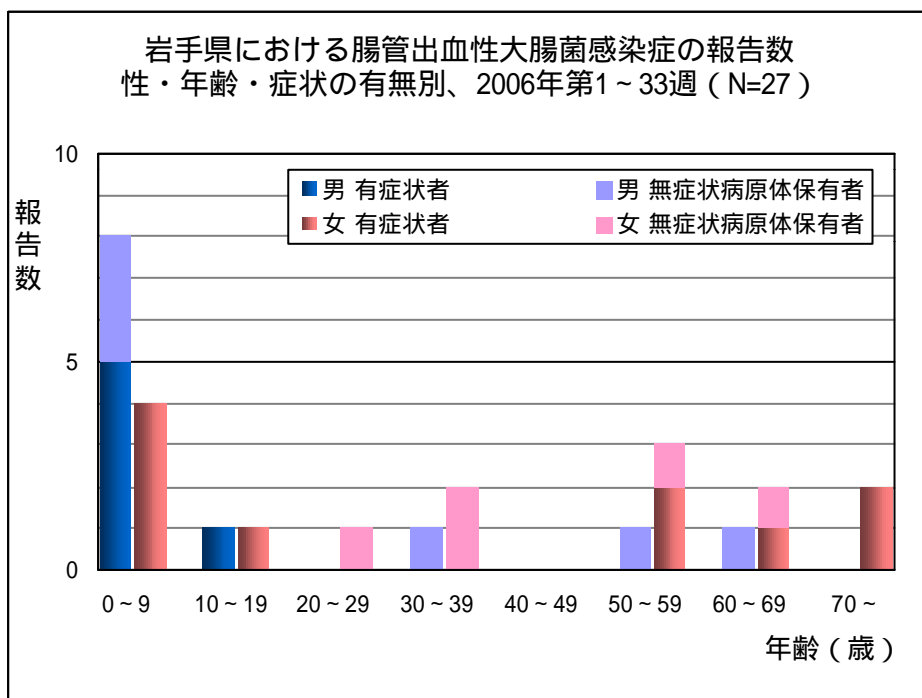
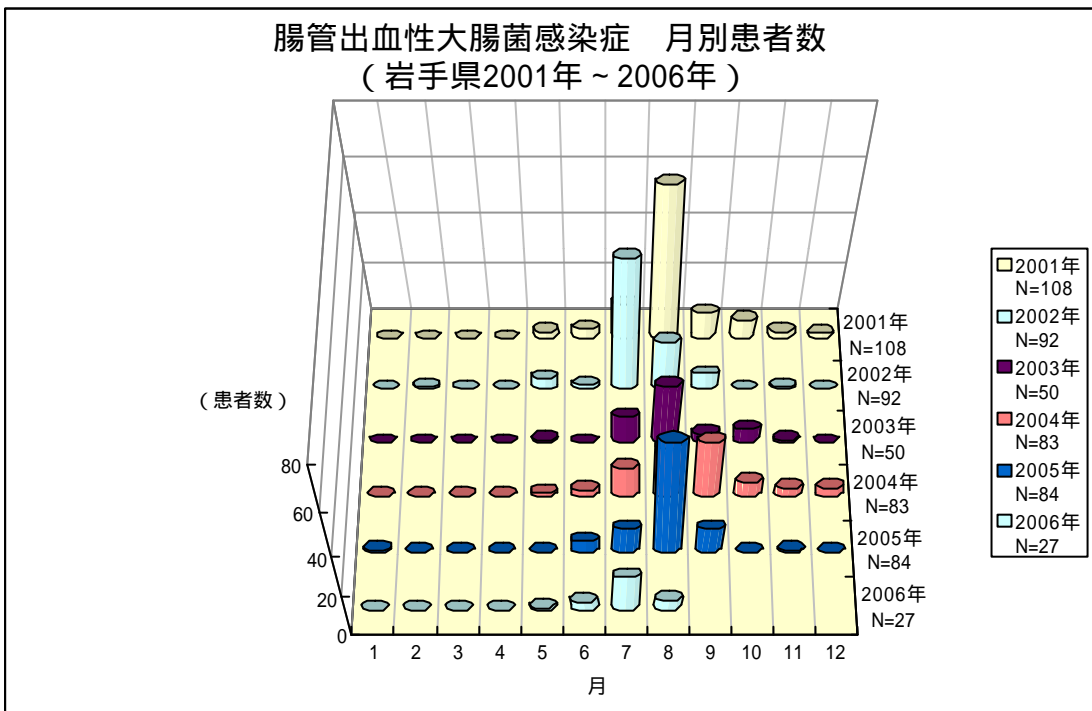
分類	疾病名	岩手県					累計	全国	
		29	30	31	32	33		33	累計
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	重症急性呼吸器症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	痘そう	0	0	0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0
二類 感染症	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	コレラ	0	0	0	0	0	0	2	26
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	10	144
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	0	38
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	0	12
三類	腸管出血性大腸菌感染症	5	0	4	1	1	27	158	1932
四類 感染症	E型肝炎	0	0	0	0	0	0	0	25
	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）	0	0	0	0	0	0	0	0
	A型肝炎	0	0	0	0	0	0	3	145
	エキノкокクス症	0	0	0	0	0	0	0	9
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	オウム病	0	0	0	0	0	1	0	9
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	1
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0
	高病原性鳥インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	1
	サル痘	0	0	0	0	0	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	つつが虫病	0	0	0	0	1	4	0	154
	デング熱	0	0	0	0	0	0	1	22
	ニパウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	1	15
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	ハンタウイルス肺炎候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	2
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0
ボツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0	1	
マラリア	0	0	0	0	1	1	2	32	
野兔病	0	0	0	0	0	0	0	0	
ライム病	0	0	0	0	0	0	0	4	
リッサウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	
レジオネラ症	0	1	0	1	1	3	10	221	
レプトスピラ症	0	0	0	0	0	0	0	1	
五類 感染症	アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	1	12	326
	ウイルス性肝炎（A型肝炎及びE型肝炎を除く）	0	0	0	0	0	0	5	114
	急性脳炎（ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く）	0	0	0	0	0	1	1	42
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	7
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	1	1	63
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	52
	後天性免疫不全症候群	0	1	0	0	0	2	17	528
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	2	45
	髄膜炎性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	4
	先天性風しん症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	梅毒	0	0	0	0	0	3	4	262
	破傷風	0	0	0	0	0	0	2	55
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	1	0	30

今注目の感染症

腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症は、今年は5月に最初の患者報告があり、第33週までに27例が報告されている。性別では、男性が12例、女性が15例であり、年齢階級別では、0～9歳が12例と多い。分離された菌の血清型別では、O157が14例、O26が11例、O103及びO128がそれぞれ1例であった。

本疾患は例年夏に増加するため、今後の発生動向には注意が必要である。食中毒予防を徹底するとともに、保育園や施設などでは二次感染を防ぐため、手洗いの励行が重要である。



病原体検出情報

- ・この週に検出した病原体はありません。

医療機関からの情報

- ・この週には医療機関からの情報はありません。

集団感染情報

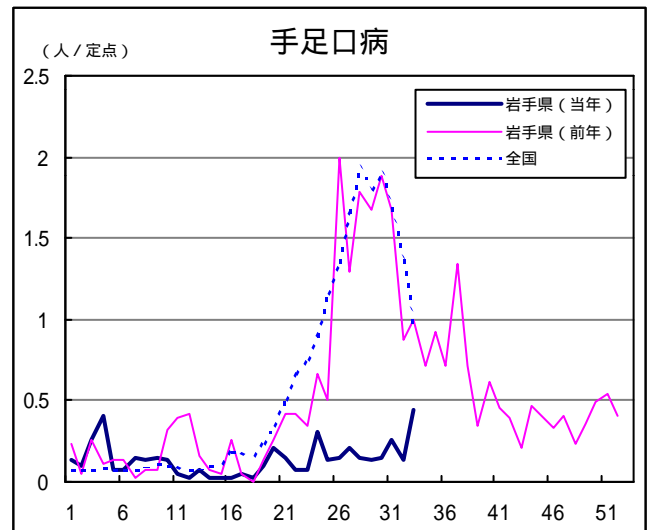
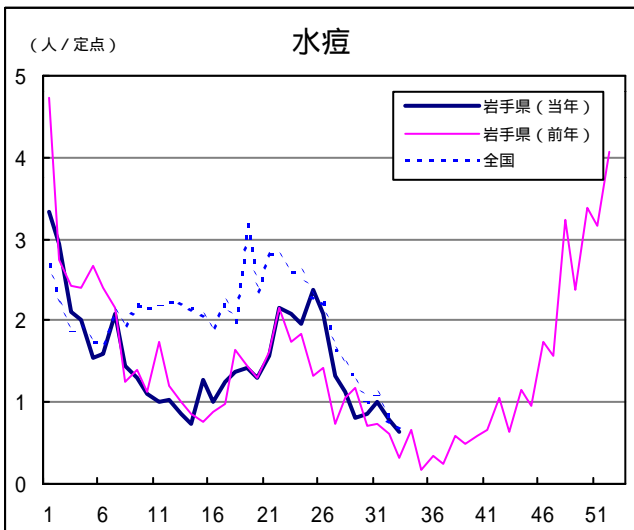
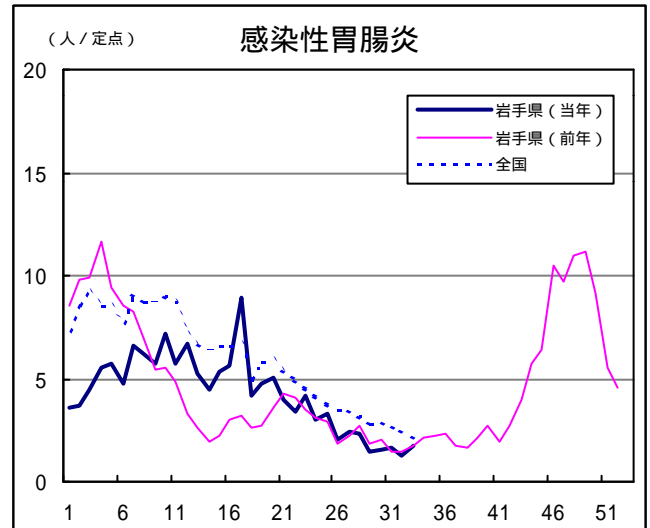
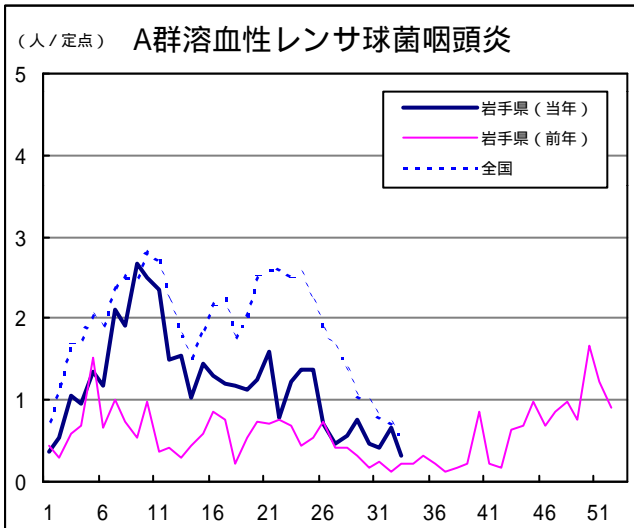
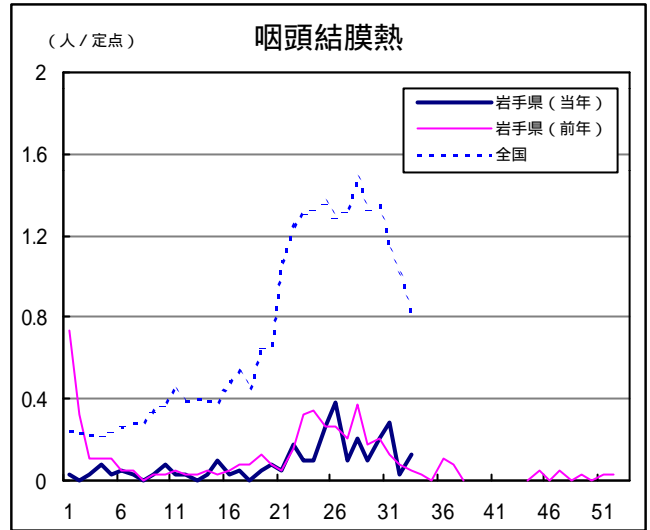
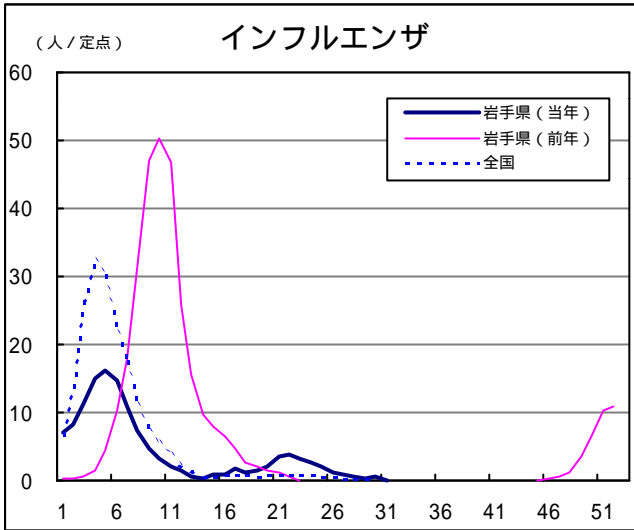
- ・この週には集団感染の情報はありません。

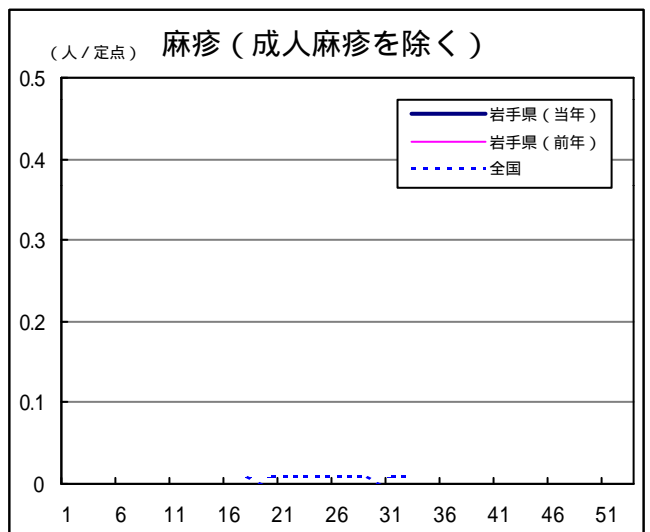
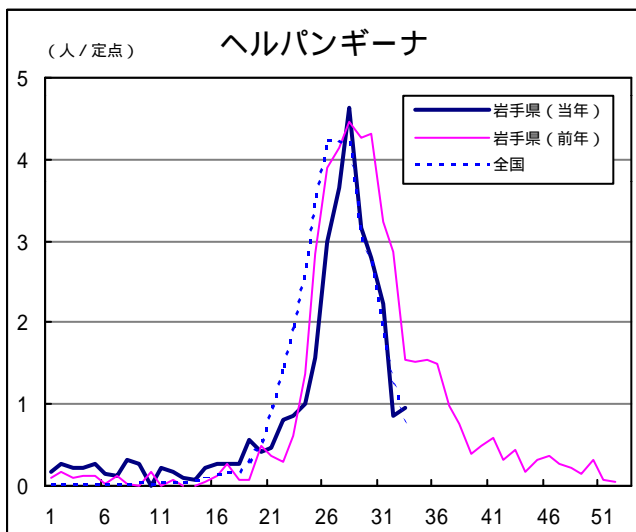
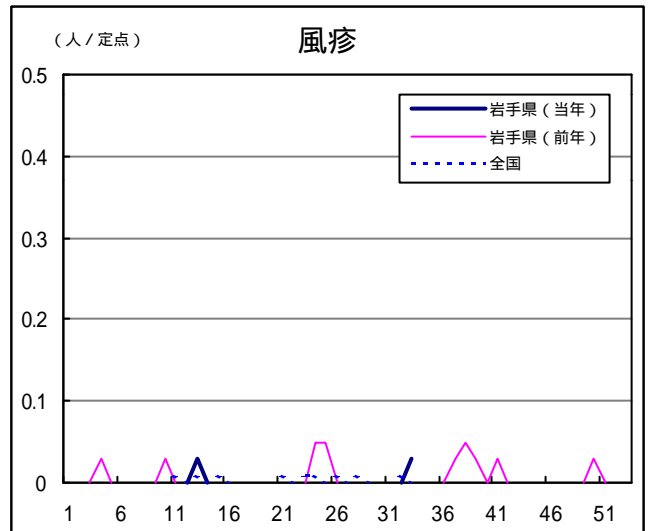
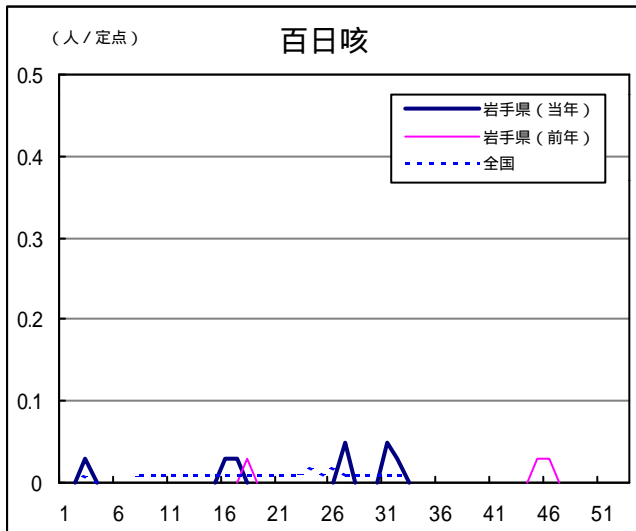
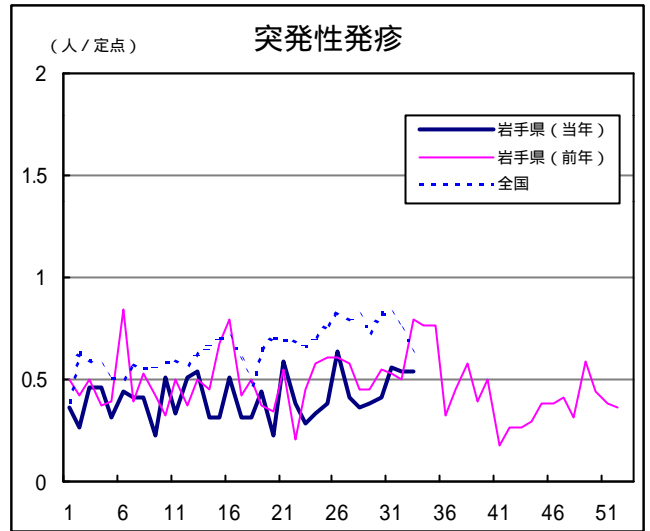
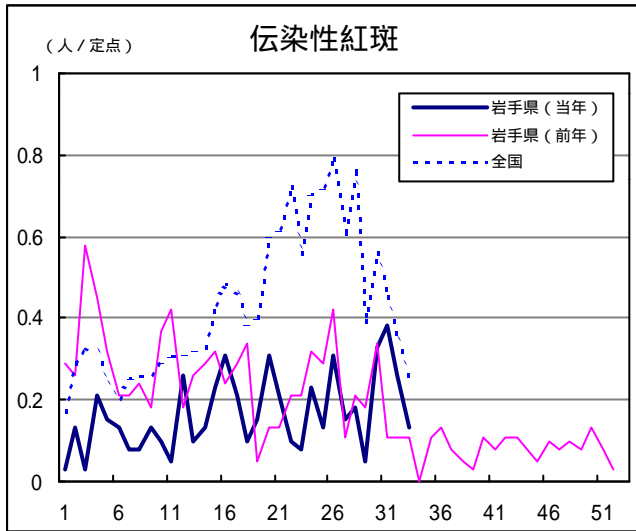
Q & A

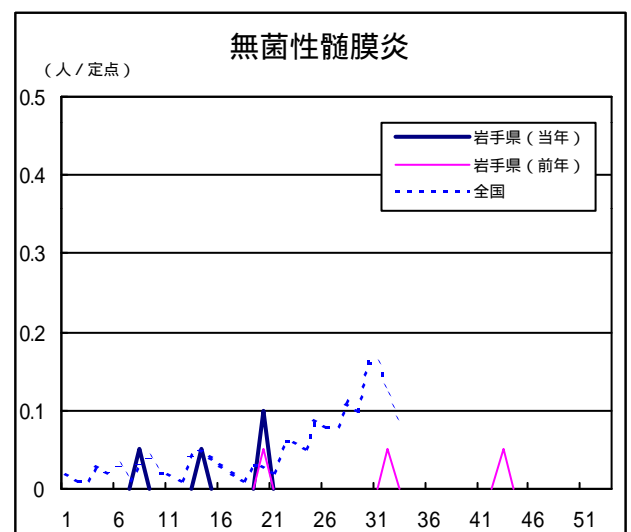
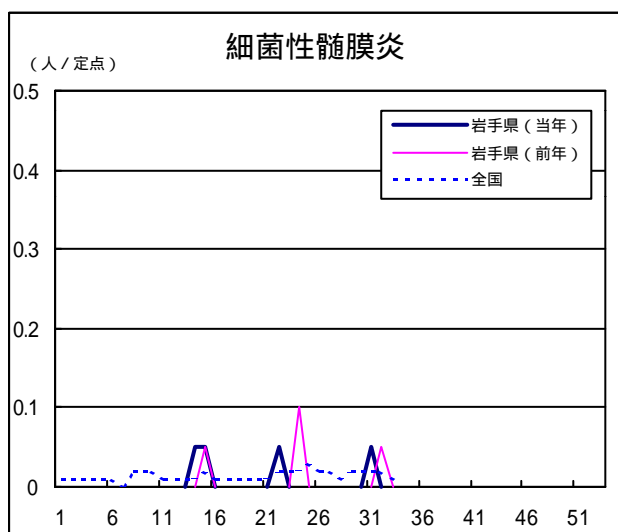
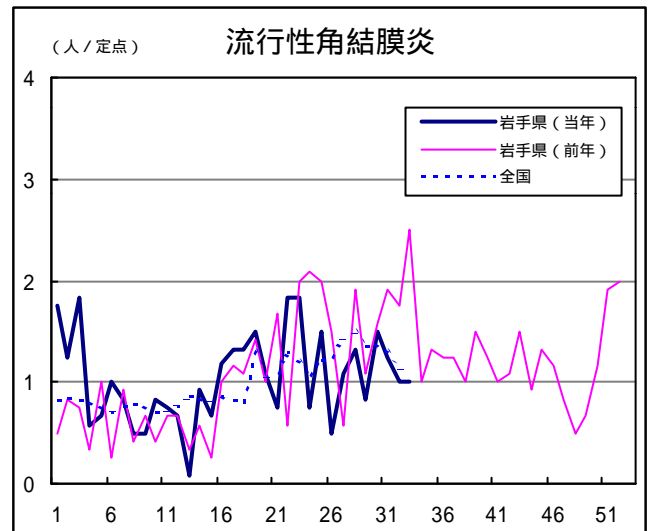
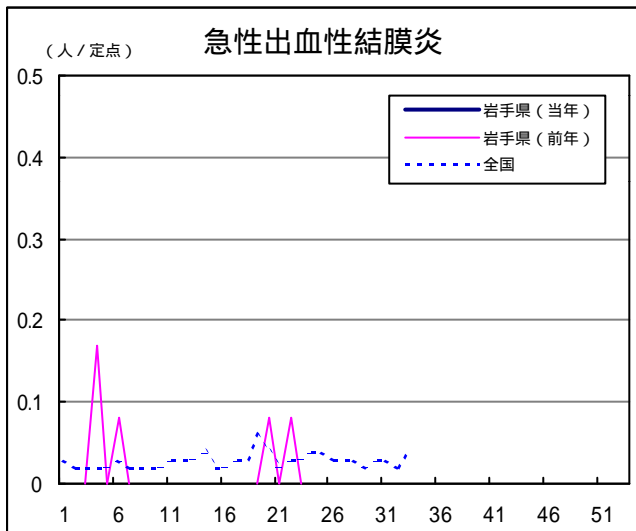
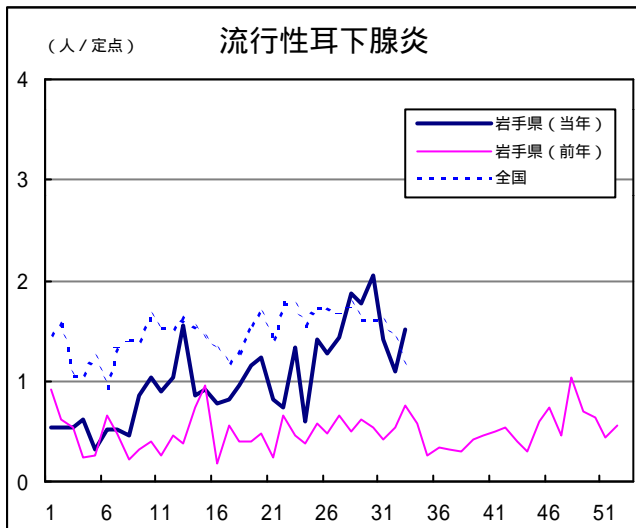
読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

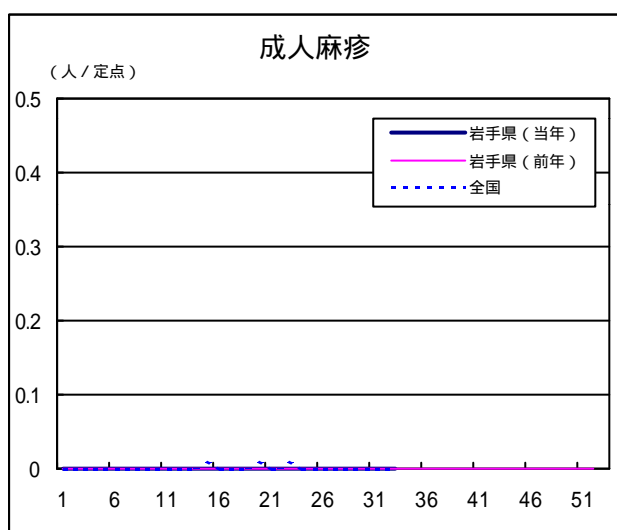
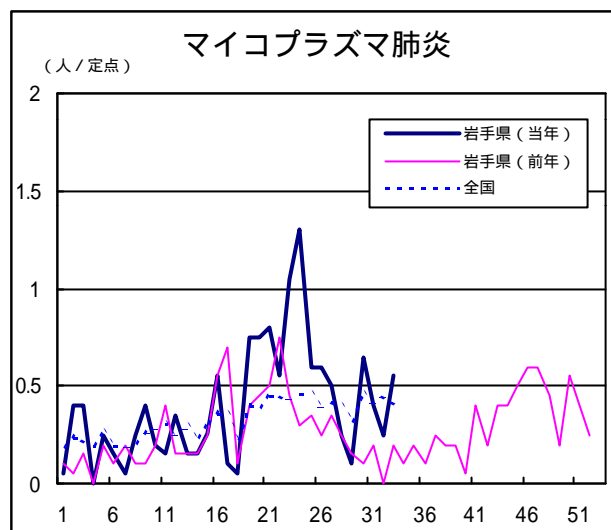
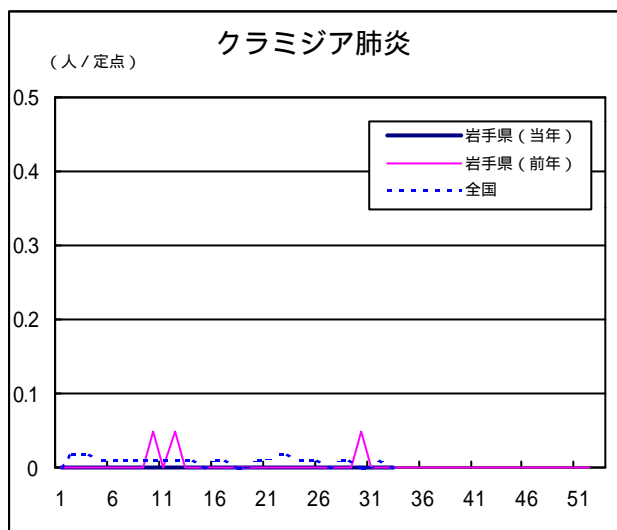
医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。
岩手県結核・感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
E-mail: CC0019@pref.iwate.jp

疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）









定点医療機関の数

地区	定点種別	インフル エンザ	小児科定 点	眼科定点	基幹定点
岩手県		63	39	12	20
盛岡		17	11	3	5
花巻		7	4	1	3
北上		5	3	1	2
水沢		7	4	1	2
一関		7	4	1	2
大船渡		6	4	1	1
釜石		3	2	1	1
宮古		5	3	1	1
久慈		3	2	1	1
二戸		3	2	1	2

無料です!!

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする
「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」を配信しています。
 配信の登録は以下のURLからお願いします。
<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html>

岩手県感染症週報 平成18年第33週 平成18年8月25日発行
 監修：岩手県結核・感染症発生動向調査委員会
 発行：岩手県環境保健研究センター
 岩手県保健福祉部保健衛生課
 事務局：岩手県結核・感染症情報センター
 (岩手県環境保健研究センター保健科学部内)
 〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
 TEL:019-656-5669 (直通) FAX:019-656-5667
 E-mail: CC0019@pref.iwate.jp
 URL: <http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/>
 <岩手県結核・感染症情報センター>
<http://www.pref.iwate.jp/~hp0360/>
 <岩手県保健福祉部保健衛生課>